

広報紙

JAやまがた

2024

4

April

管内（山形市・上市市・山辺町・中山町）の組合員の方々にお届けします



小笹うるい

通常のうるいに比べ茎が太くぬめりが強いのが特徴。上市市小笹地区で栽培され、今も原種を引き継ぐ伝統野菜として珍重されている。クセがなく、色々な食材との相性がよい。おひたし、和えもの、炒めものなどに。

特集

地区別座談会

インフォメーション

総代会資料について／グリーン営業時間の変更について

旬の料理

春野菜とたらこではるいろスパゲティ



おいしさ直売所
公式LINE

JAやまがた 2024 / 4月号 発行 / 山形農業協同組合 〒990-8535 山形市旅籠町1-12-35 TEL.023-641-3121 FAX.023-631-4714 <https://www.jayamagata.or.jp/>



春野菜とたらこではるいろスパゲティ



材料 2人分(作りやすい分量)

スパゲティ(乾麺)	160g	豆乳	150cc (50cc×100cc)
菜の花	6本	昆布だし	少々
そら豆	6粒	塩・コショウ	適量
水煮たけのこ	60g	刻みのり	少々
たらこ	100g (1/2づつ使用)	レモン	1/4切れ
バター	40g (1/2づつ使用)		

作り方

- 1 さやから取り出したそら豆・菜の花・水煮たけのこを、それぞれ別に茹でる。
- 2 生のたらこを薄皮から外し1/2の分量をボウルに入れ、バターと豆乳50ccを混ぜて昆布だし・塩・コショウで味を整えクリーム状にする。
- 3 大きな鍋にお湯を沸かしスパゲティを茹でてザルでお湯をきり、温かいうちに①と②を加え混ぜて皿に盛り付ける。
- 4 残りの1/2分量のたらことバターに豆乳100ccを加え火にかけてクリーム状になるまで煮つめ、盛り付けた上からかける。
- 5 刻みのりをふりかけレモンを飾って召し上がれ!

FDC Cooking Tips

山形学院高校フードデザインクラブ (通称 FDC)

FDCはアイデアを出し合いながら作ってみたい料理や菓子を調理して食べる、とっても楽しい山形学院高校の部活動です。

★菜の花はビタミンCの含有量が野菜の中でもトップクラス!

★水煮たけのこはお湯ですらと茹でるとくさみが取れて美味しくなります。



地区別座談会

2月に行われた地区別座談会で、
ご質問の多かった事項について紹介します。

退職防止のため、給与のベースアップを実施いたします。

◆高齡化や組合員の減少により、総代のなり手がいない。総代定数の見直しをしてほしい。

総代定数は農協法により定められているため、定員500人を割ることが出来ません。ご協力をお願いします。

◆第8次中期経営刷新計画の成果はどうか。

職員は週休二日制を4月までとする計画と、DXとして理事会のペーパーレス化を既に実施しています。また、自己改革の取り組みとして、これまでに新規就農者や女性農業者、女性総代の方々の対話活動を開催いたしました。今後組合員の皆さまと多くの意見を交わしていきたいと考えています。

◆2024年問題について、物流問題にはどのように対応していくのか。

宅地等供給事業については、組合員の皆さまの大切な土地建物である資産運用の提案を行っています。具体的には、不動産売買や宅地分譲開発、新築賃貸住宅の提案や管理などの不動産業務から税務相談まで、組合員の皆さまのニーズに合わせた提案を行っています。

◆宅地等供給事業の内容を教えてください。

宅地等供給事業については、組合員の皆さまの大切な土地建物である資産運用の提案を行っています。具体的には、不動産売買や宅地分譲開発、新築賃貸住宅の提案や管理などの不動産業務から税務相談まで、組合員の皆さまのニーズに合わせた提案を行っています。

◆宅地分譲開発について。

組合員の高齡化などによる資産売却の相談も増えている状況です。JAとして農地を守る基本的考えをもち、規制緩和区域については、顧客ニーズの情報をとらえ行政による指導のもと積極的に進めています。

◆税務相談体制はどうなっているか。

税務相談体制は、各支店が窓口となり資産サポート担当職員と協力のもと業務を行っています。また、専

今後、全農との会議の中で方向性が示されると思います。待機時間をどうするかなど、全農を中心に対応を検討してまいります。当JAとしても出荷時間をはじめ、スムーズな集荷に向けた検討をしいかなければならないところです。出荷時間を守るなど組合員の皆さまのご協力をお願いします。

◆水張り問題について、もっと国の制度改正に対して行動してほしい。このままでは借りる人もいなくなり、耕作放棄地となってしまう。

主食用米の生産調整を行う際、指定された作物を水田に作付けした場合に交付される「水田活用の直接支払交付金」について、令和4年から令和8年の間に一度も水張り（稲作）をしないと交付されないことになっています。原則では水稲を作ることになっていますが、全てが稲作とはいかないので、5年に一度1か月間の水張りをすることによって交付対象の水田に認めるという内容です。水張り問題に関して

専門的な案件については協力税理士と連携した税務相談を行っています。

◆新NISAの取扱い拡大の取り組みについて、具体的に聞きたい。広報紙などを活用し、周知してもらいたい。

新NISAについては、今年の1月より制度期限の撤廃と非課税の投資枠が拡大しました。1月以降、問い合わせも増えていきますので、今後取り引きが増えてくる予想です。組合員の皆さまとJAを結びつける大切な商品ですので、広報紙など活用しPRを行ってまいります。また、販売資格のある職員を本店に配置していますので、ご質問などありましたら説明にお伺いします。支店外務員と連携し、組合員の皆さまの資産運用のため、取り組んでまいります。

◆自動車共済サポートセンターの新設について、令和5年度から支店の自動車共済担当の職員が減り、電話だけの対応に変わった。それに伴い

は、当JAとしても現場にそぐわない施策だと強く反対し、要望してまいりました。様々な意見をJAグループで共有し、国会議員や県知事とも意見交換をしています。今後も引き続き対応してまいります。

◆水害で被害を受けた、たい肥センターの今後の方向性について教えてください。

たい肥センターについては、今年度も継続する事を理事会で決定しています。同じ場所での稼働となりますが、ある程度の水害には耐えられるような工事をしたいと考えています。

◆「農業者の所得増大」とは何をもっと増大したといえるのか。基準はあるのか。

自己改革工程表（数値編）を作成し、その数値目標を目指して取り組んでいます。生産者の皆さまに多く出荷していただき、JAをご利用いただく事で農業者の所得増大に繋がっていくと考え、協同組合理念のもと、

支店職員も減ったことで職員が休めないのではないか。

あらゆる職種で人材不足が増えています。その中で、自動車共済は専門的な人員（スマイルサポーター）を配置していましたが、新任スマイルサポーターが機能しない、周りの職員も指導できないなどの問題があり、スマイルサポーターが孤立しないように計画しました。令和6年度に関しては、本店に専門職員を集約し、支店担当者に指導するトレーナーのような体制に変更します。また、現在は約70%〜80%の方が自動継続となっています。その方々に対し、サポートセンターの職員が継続のご連絡を行い、内容のグレートアップなど提案してまいります。自動車共済契約数が減っている点と人材育成を主眼に置く試みです。

令和6年5月より、自動車共済サポートセンターから自動車共済自動継続契約の継続案内を行ってまいります。
TEL 023-624-8253

◆令和6年度の人件費が減額になっているのはなぜか。職員のやる気向上の面からも賃上げが必要ではないか。

今年の定年退職者が6人、新規採用職員が3人であり、新採職員が入組しても昨年度より全体の職員数が減少するため、人件費が減額になっています。今年は新採職員募集と中途

◆農業用資材の高騰についての見通しを知りたい。

先行きが見えない状況にあります。今後取引業者と価格交渉を行いつつ、安価な供給に努めてまいります。

◆農産物に対する価格転嫁は進んでいないように感じる。今後JAとしてどのように方策を考えていくのか。

農産物の価格について、国や国会議員と意見を交換する機会には価格の引き上げについて意見を申し上げています。今後もJAグループ一丸となって、農政活動などを通じて発信していくことが大事だと考えています。生産コストに見合った価格形成こそ、正しい市場原理・原則であると認識し、今後関係各所へ要請してまいります。

2月22日(木)

地元の花で一輪ブーケ 東金井青年部の「花育」

山形市立金井小学校で、4年生118人が地元産カーネーションを使って一輪ブーケを作りました。ブーケは同日に開かれた「6年生を送る会」で今春卒業した6年生にプレゼントしました。

青年部東金井支部の部員5人が4クラスに分かれて、児童に作り方を指導しました。カーネーションを25cmほどの長さに切ってラッピングし、6年生へのメッセージカードを添えて完成させました。

ブーケを作った児童は「心を込めて作った。6年生に感謝の想いを届けたい」と話しました。ブーケ作りは、地元産の花にふれることで子どもたちに地域の農業について知ってもらい、花に親しんでもらうため同支部が「花育(はないく)」として長年続けています。支部長の長岡和樹さんは「生花にふれて花や農業に興味を持ってもらえたら」と話しました。



3月12日(火)

山形市へカーブミラー贈呈



当JAとJA山形市、JA共済連山形は、交通事故防止に役立ててもらおうと山形市にカーブミラー15基を贈りました。

当JAの岡崎輝明組合長とJA山形市の大山敏弘組合長が市役所を訪れ、佐藤孝弘市長に目録とカーブミラーのレプリカを手渡しました。

佐藤市長は「長きにわたるご支援に感謝します。カーブミラーを設置して事故防止に努めます」と話しました。

寄贈は1973年から行われており、寄贈数は計795基となりました。

3月7日(木)

おいしさ直売所 出荷者大会

おいしさ直売所生産者協議会は、協同の杜JA研修所で出荷者大会を開きました。会員約140人が参加しました。

大会では、直売所3店舗の令和5年度1月から12月期までの販売額が、前年度比10%増の20億6911万円となったことを報告しました。農業適正使用や食品表示の注意点、各月の野菜の売上市品と不足品目などを確認し、お客様と地域に必要な直売所となるために、出荷者の心得を共有しました。

協議会の深瀬嘉明会長は「新鮮で安全・安心な農産物を栽培し、農の技を磨いてより良い農産物を消費者に提供していこう」と呼びかけました。



2月28日(水)

一足早い春を感じてハウスさくらんぼ観桜会



中央ハウスさくらんぼ研究会は、山形市成安の鈴木淳さんの園地で加温さくらんぼの観桜会を開きました。生産者や市場関係者、JA職員など約30人が白いさくらんぼの花の下で交流しました。

会場となった鈴木さんのビニールハウスでは1月上旬から加温を始め、日中は温度を20℃程度、夜間は5℃程度に保ち「佐藤錦」「紅さやか」「正光錦」などの品種30本を栽培しています。暖冬の影響で例年より2日程早い2月12日に開花が確認されました。

同研究会では、6人の生産者が約71アールでさくらんぼを栽培しています。今年は4月12日から6月上旬まで主に関東・関西方面に出荷し、5月12日の「母の日」に必要なピークを迎えます。



管内の主な出来事をご紹介

JA やまがた NEWS TOPICS

2月21日(水)

首都圏バイヤーとオンライン商談会



県は2月7日～27日、農林水産物・食品オンライン商談会を開きました。県内の農林漁業者や食品製造業者の販路開拓・拡大を図る事を目的に、ウェブ会議システムZoom(ズーム)を活用し、オンラインでの商談を行いました。納入事業者25社と仕入事業者29社が参加し、108件の商談が実施されました。

2月21日、上市市の「のら農園」が東京都に高級スーパーを展開する(株)三浦屋と商談を行いました。令和5年度山形のうまいものファイナードコンテストの果実加工部門で最優秀賞に輝いた「のら農園のドライフルーツチョコレート」や自家栽培の果物で作ったドライフルーツをバイヤーに売り込みました。商談後、のら農園の酒井正樹さんは「こだわりを評価してもらえて良かった」と話しました。

2月20日(火)

伝統野菜「小笹うるい」中川小で食育講話



子どもたちに上市市特産の伝統野菜「小笹うるい」について知ってもらおうと、上市市立中川小学校で食育講話が行われました。

生産者の栗野信善さんと南部営農センターの庄司和彦主事が、5年生と6年生の前に「小笹うるい」の特徴や栽培方法などを説明しました。児童は葉や株をさわりながら「初めて見た」「匂いはしない」など感想を述べ、どのような野菜なのかを学んだ後に、給食で「小笹うるいの粒マスタード和え」を味わいました。

栗野さんは「子どもたちに実際に小笹うるいを見てもらい、どんなものが知ってもらえて良かった」と話しました。

2月15日(木)

天神支店運営協力委員会 新NISAの魅力学ぶ

天神支店運営協力委員会は、新NISA(小額投資非課税制度)の研修会を開きました。同委員など組合員26人が参加しました。

講師を務めたのは、天神支店金融共済課でLPC(ライフプランコンサルタント)インストラクターの渡部遥主任。「お金を守る新常識 新NISAの魅力」と題して、今年1月から始まった新NISAについて、これまでと変わった点や安心して資産を運用するためのコツについて説明しました。

当JAでは現在、6人のLPCが組合員や利用者の総合的な金融ニーズの相談に応え、人生設計に寄り添った提案を行っています。



3月7日(木)

令和5年度 山形県JA園芸振興協議会品評会表彰式

県JA園芸振興協議会とJA全農山形は、令和5年度に開催された県JA園芸振興協議会品評会の表彰式を開催しました。さくらんぼ「佐藤錦」「紅秀峰」、ぶどう「デラウェア」「シャインマスカット」、りんご「ふじ」、「啓翁桜」の各品評会の最優秀賞と特別賞の受賞者に、同協議会の秋葉尚弘会長から賞状と副賞が手渡されました。

当JAからは、2名の方が受賞されました。受賞された皆さま、おめでとうございます。

◇りんご「ふじ」

▽最優秀賞・農林水産大臣賞
多田正喜さん(山辺町)

◇啓翁桜

▽最優秀賞・山形県花き生産連絡協議会長賞
鈴木章さん(上市市)



秋葉会長より賞状を受け取る多田さん

3月12日(火)

令和6年度 営農企画指導員・経済渉外担当 進発式

本店で令和6年度営農企画指導員と経済渉外担当の進発式が開かれ、営農企画指導員11人と経済渉外担当者11人が参加しました。

営農企画指導員を代表し、西部営農センター営農経済課の須藤里菜さんは「異常気象に負けない農業を指導していくため必要な情報を迅速に発信し、なくてはならない存在になれるよう自覚と責任を持ち日々の業務に励んでいく」と決意表明し、経済渉外担当を代表してグリーンやまがた中央の細谷智弘主事は「組合員の相談相手として信頼関係を築き、事業目標達成に向けて関係部署と一致団結し取り組んでいく」と意気込みを述べました。

進発式の後、営農企画指導員と経済渉外担当、各センター長・店長の合同会議が行われ、今年度の事業計画や第8次中期経営刷新計画の実施内容などについて意識共有しました。

令和6年度もJAやまがたの担い手支援チーム「TACT(タクト)」をよろしくお願いします!

- T とことん
- A 会って
- C コミュニケーション
- T チーム

営農企画指導員・農業融資支援班が一体となり、担い手農家を中心に農業経営を支援していくチームです。営農指導・会計税務から経営に関することまで、何でもご相談ください。



苗半作!!!こまめな管理で異常気象対策を! 高品質良食味米生産において健苗育成は絶対条件です

◎水浸けポイント ☆水温は高過ぎず低過ぎず

水漬け期間	水温	10℃	15℃
品種/日数	はえぬき、コシヒカリ、あきたこまち、ひとめぼれ、つや姫、雪若丸	12日	8日



◎田植えに合わせた播種計画を

播種目安	播種時期	育苗期間	田植え	催芽初量	箱使用数/10a
稚苗	4/20~25頃	20~25日間	5/15~20頃(2.5葉)	約150~180g	18~22箱

催芽はハト胸程度：30~32℃で12時間が目安

◎育苗期間の管理 【油断禁物!!!! 高温障害要注意!!!!】

■出芽~出芽揃い

- ・無加温出芽の場合、低温時は出芽の遅れや不揃いが懸念され、高温時は徒長や芽焼けの危険が高まります。ハウス等の開閉や適切な被覆資材の使用で細やかな温度管理を心がけてください。
- ・被覆資材を除去した際に白カビの発生が見られたら、まず日光に当てて殺菌してください。初発であれば日光に当て乾燥させることで十分な防除効果が得られます。

温度計でしっかり確認!!!

■緑化期

- ・ハウス育苗では、特に気温の高い日や晴れの日(太陽が出ている日)に、高温障害が起こりやすいので注意しましょう。また、新しいビニールは温度が上がりやすいので要注意です。

緑化期	温度	
	日中	夜間
出芽~1.5葉	20~25℃	10℃以上

■硬化期 ポイント ⇒ 夕方、苗の葉先に水滴が一斉に着く状態が理想。

- ・硬化期初期の夜間の低温などには夕方早めにビニールを閉め、状況により保温マット等を使用しましょう。
- ・かん水は午前中1回、10時頃をめぐり終了します。夕方からのかん水は地温を下げ根張り不良の原因になります。

硬化期	温度	
	昼間	夜間
1.5葉期以降	15~20℃	5℃以上

JAやまがた相続相談業務のご案内

司法書士による
相続登記・遺産分割協議書作成の
お手伝い

税理士による
相続税申告のお手伝い

相続に関する
書類取得のお手伝い

税理士や司法書士など
各種専門家のご紹介

JAに
相続相談
お任せ下さい!!

相続にかかる
諸手続きの
ご説明

相続に関する様々なお手続きをJAやまがたが一緒になってお手伝いいたします。

相続相談業務の詳しい内容・費用等に関するご確認やご利用申込につきましては、下記までお気軽にお問合せください。

山形農業協同組合					
■滝山支店	TEL:023-641-3150	■宮浦支店	TEL:023-645-4132	■西部支店	TEL:023-647-1010
■鈴川支店	TEL:023-631-2415	■高橋支店	TEL:023-686-9611	■千歳支店	TEL:023-642-4661
■東金井支店	TEL:023-684-2776	■天神支店	TEL:023-681-1011	■南館支店	TEL:023-645-3026
■さくら支店	TEL:023-631-3575	■山形南支店	TEL:023-688-2633	■蔵王支店	TEL:023-688-3111
■上山北支店	TEL:023-677-1711	■上山南支店	TEL:023-695-6011	■ひまわり支店	TEL:023-662-2231
■山辺支店	TEL:023-664-5003	■本店 資産サポート部	TEL:023-624-8258		

直売所からのお知らせ

4月20日⑤・21日⑥
おいしさ直売所 南館店 周年祭
～おかげさまで21周年～

- レジ通過先着プレゼント (500円以上ご購入の方)
- レシートくじ
- JAファーマーズによる即売会 などイベント盛り沢山!

◇同時開催
落合店・紅の蔵店 来店感謝祭

ご来店お待ちしております!

お問い合わせ
JAやまがたおいしさ直売所 南館店
山形市南館3-7-4 TEL.023-645-5001

情報提供窓口について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法第35条の5および農協法施行規則第81条に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報(組合経営に関する事象に限る)の提供を求めています。

当組合の理事の組合経営に関する気になる行為について、見たり聞いたりした事柄があれば電話又は封書にて、下記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

山形農業協同組合 監事会

住 所 山形市旅籠町一丁目12番35号
電話番号 023-624-8554 (受付:月～金、9時～17時)
部 署 名 内部監査室(監事会事務局)
受付監事 常勤監事 井上 誠治 宛

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねます。
※当組合の業務に関する一般的な苦情については、各支店・センターにご相談をお願いいたします。各業務に関するご相談は、本店でもお受けしております。

総代会資料について

■各事務所への備え置きについて
農業協同組合法により、総代会資料は通常総代会の2週間前から主たる事務所に備え置き、組合員の閲覧に供することが義務づけられています。当JAでは5月2日(木)から各事務所に総代会資料を備え置きますので、ご覧ください。

■お渡しする時期について
総代の皆様には、総代会の前にお渡しいたします。正組合員の皆様には、総代会終了後、広報紙とともにお届けします。

お問い合わせ 経営管理部 企画管理課
TEL.023-624-8265

グリーンやまがた 野菜苗セール! ご来店お待ちしております!

- グリーンやまがた中央
5月1日(水)～5月3日(金) 9:00～15:00
- グリーンやまがた西部
5月1日(水)～5月4日(土) 9:00～16:00
- グリーンやまがた南部
5月3日(金)～5月5日(日) 9:00～16:00

グリーン 営業時間の変更について

下記の通り、営業時間を変更させていただきます。

**令和6年5月1日(水)より
8:15～17:30**

理事会だより

今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。

●第13回理事会(2月28日開催)内容より

●報告事項

- 令和5年度クロスチェック結果報告について
- 利益相反取引に関する報告について
- 令和5年度JAやまがた当農振興策支援事業について

●協議事項

- 令和6年度余裕金運用について
- 令和6年度固定資産取得計画について
- 農業経営法人等支援積立金の取崩について

オススメ読書



購読申し込み
各支店・グリーン
または本店経済課
TEL.023-624-8567



**いざというときに困らない
すぐに役立つ大人の
マナーブック**
尾形圭子 著
社会人に求められるマナーは日々変化している。冠婚葬祭でのふるまいから夫婦間の礼儀、SNSでのやり取りまで、令和の今だからこそ知っておきたい最新のマナーを、わかりやすいイラストとともにお届け！
定価（税込）1,210円



**最新版 イラスト
もう迷わない
庭木の剪定 基本とコツ**
内田均 監・著/
川原田邦彦 監・著
定番の樹種だけでなく珍しい樹種も合わせ、88種を掲載。「強剪定と弱剪定」、「目的に合わせた枝透かし」、「剪定の適期」、「樹齢に合わせた剪定」など、枝を切る前に知っておきたい基礎知識も徹底解説。
定価（税込）1,540円

読者の広場

4月号のテーマ

春に食べたい食材

●孟宗竹が食卓に並ぶと春だなあと嬉しくなります。祭の神輿が繰りだし、たけのご飯、煮物、孟宗汁etc.もうすぐウキウキです。(山形市Kさん)

●3月になっての雪降りにため息をつきながらの毎日です。春に食べたい食材はふきのとうです。実家の道路端に出るので、毎年食べてます。今年も2月の好天気に恵まれ2回たぶらにしました。なのに3月の雪で隠れてしまった気がします。(上市市Hさん)

●「ふきのとう」楽しみです。ふきみそをご飯にのせて甘辛でおいしい。(山形市Tさん)

●もうすぐ春。春に食べたい食材は何といっても「山菜」ですね。長い冬が終わり、様々な植物が芽吹き始め山菜が次々と出てきます。いわゆる「きどい」という特徴の山菜。何でも好きです。春の時期にしか楽しめない味ですね。今年は雪が少なかったため、山菜もあまり出ないかもしれないですね。(中山町Wさん)

たくさんのお便りをありがとうございました！

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。

5月号のテーマ

田植え

●応募方法／「JAやまがた広報係」まで下記のいずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35

Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

●締切／4月25日(木) (当日消印有効)

●プレゼント／「クロスワード」正解者、またはご意見、ご感想を下された方の中から抽選で3名の方に「おいしさ直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

3月号クロスワードの答え：あさつき



あとがき

JAやまがたの広報紙をご愛読いただき、ありがとうございます。今月号より管内産の農産物が表紙を飾ります。初回となる今回は「小笹うるい」です。改めて当JA管内で生産されている農産物を知っていただく機会になれば嬉しく思います。

息抜き

クロスワード

あみがけの□部分に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。



1	2			3
			4	
5		6		
		7		8
9				

↓タテのカギ

- 動物の雄と雌の一对。
- けもの・魚・虫などを数える言葉。
- 切った後、皮をはいだだけの材木。
- 燃料にするための木。まき。
- 船や航空機で海外へ行くこと。
- 土地がくぼんでいて、水のたまった所。

→ヨコのカギ

- 大勢が集まって楽しむ、にぎやかなもよおしもの。
- キャンプの時に燃やす、燃料用の割り木。
- 表題。記事の見出し。選手権。
- 石や氷のように一定の形に固まっている物。
- 物事を行うときの技術上の能力。

はれやか！
女性部

3月9日(土)

JAやまがた女性部
第26回通常総代会

女性部は本店で、第26回通常総代会を開催しました。女性部役員や各支部の代表者など59人が出席しました。

令和6年度の基本方針として、JA女性組織3か年計画の最終年にあたり、協同組合の一員として食・農・地域の活性化を図り、仲間づくりやJA運営への参画に取り組んでいく事を確認しました。同部の鈴木静子部長は「食・農を中心にSDGsを心がけて、意識の高い活動をしていきましょう」と呼びかけました。

●重点実施事項に基づく活動

(1) つながろう

●女性部活動で学んだことや経験を広く地域にも伝え、交流を深める仲間づくり、女性部や組合員への加入をPRする。

(2) まもろう

●食品ロス削減への理解を深め、フードドライブ活動を実施する。
●研修会や講習会を実施し、日頃の防災について考える取り組みをする。

(3) かかわろう

●JA役職員等との対話の機会を増やし、積極的な交流や情報交換をする。

総代会の後には、岐阜アグリフーズ(株)のプロハーブアドバイザーによる「美と健康ミニ講座」が開かれ、スキンケアやマッサージ方法について学びました。



福祉センター青田
健康
コラム vol.110

春の健康と花粉症

“春”といえば、『花粉症』に悩まされる方が多くなりますね。

《予防策として…》

- 発酵食品、納豆、ヨーグルトなどを食べて、腸内環境を整え免疫力をつける
- ビタミンAを含む野菜(人参やほうれん草など)、果物を食べる
- 毎日生活する上で食事をしっかり摂る事で、栄養バランスを取る
- 外出時は帽子、マスク、眼鏡を使用する
- 体力や免疫力をつけて、自分の体を大切にする
- 早めに、かかりつけ病院へ受診して薬を服薬する



3月～4月は、『三寒四温』と言われており、寒い日がまだまだ続きます。自分のペースで出来る運動を行い、食事と水分をきちんと摂取して、元気な体作りを行いましょう!!

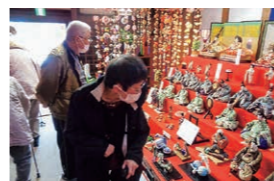
お問い合わせ 福祉センター青田 TEL.023-616-8002
介護サービス事業／通所介護・訪問介護・福祉相談窓口



スイーツ作り



ひっぱりうどんランチ



雑飾り巡り